

AMCoR

Asahikawa Medical University Repository <http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

旭川医科大学研究フォーラム(2018)第18巻:

第3+回 日本

学会の動向

第 37 回日本レーザー医学会総会を終えて

大 崎 能 伸

平成 28 年 10 月 21 日、22 日に旭川グランドホテルで第 37 回日本レーザー医学会を開催しました。前日の 10 月 20 日には午後から理事会を開催し、その後に理事会懇親会を開きました。当日は雪が降り、ご出席の皆さんに初雪を見て頂く事ができました。夕方には 20cm くらい積もって、参加の皆さんはとても驚いていました。もちろん主催者側も、季節外れの大雪にびっくりでした。

旭川医科大学での肺癌の研究は、昭和 48 年からの「厚生省がん助成金、肺門部早期がんの診断大系の確立と診断法の開発に関する研究（班長 池田茂人先生）」に参加した頃から始まり、医療用レーザーを用いた肺癌の治療については、昭和 57 年からの、「厚生省がん助成金、レーザー機器のがん診療への応用に関する研究（班長 早田義博先生）」、昭和 61 年からの「厚生省がん助成金、HPD とクリプトン・イオンレーザーによる蛍光診断と HPD とアルゴン・ダイオードレーザーによる光学的治療（班長 加藤治文先生）」に参加する事で、肺癌に対する光線力学療法の開発研究が継続

されてきました。この頃の肺癌研究は、初代第一内科教授の小野寺壮吉先生のもと、助教授の坂井英一先生、その後に国立療養所道北病院（現在の国立病院機構旭川医療センター）院長に就任した清水哲雄先生が中心でした。旭川医科大学では皮膚科、眼科、脳外科などレーザー治療機器の応用が早い分野の他に、心臓血管呼吸器外科や消化器外科でもレーザー医療の研究が盛んでした。第二外科からは水戸勉郎先生が第 10 回、葛西眞一先生が第 28 回日本レーザー医学会総会とともに大会長として旭川市で開催されています。

第 37 回日本レーザー医学会総会では日本のレーザー医療の実力を確認し、医療機器として臨床に取り入れる上での障害についての情報を共有して、その解決を図ることを主題にしたいと考えました。いささか大きな目標ではありましたが、旭川医科大学で開発された指先型パルスオキシメーターの特許が米国にわたり、製品として日本に戻ってきた過程とその後の普及を目撃してきた者にとって、日本発の医療機器が少ないことは解決しなければならない重大な課題と感じて



懇親会でご挨拶頂いた久保良彦先生



懇親会でご挨拶頂いた水戸勉郎先生

います。

呼吸器診療で用いる呼気 NO 測定装置、医療用レーザー、手術用ロボット装置などは、日本に十分すぎる技術があるにもかかわらず、海外製品を高額で購入して使用しなければなりません。米国では 15 年以上前からフォトフリン用の半導体レーザー装置とそれに使用する照射部位が 5cm ものシリンダー型の樹脂製照射用ファイバーが使用されてきました。日本では照射エネルギーの高いパルスレーザー装置のエキシマダイレーザーと照射用クォーツファイバーがフォトフリン用のレーザー装置として認可されました。この装置と仕組みの異なる半導体レーザー装置や樹脂製照射用ファイバーを作っても、改めて医療機器としての認可を得なければ医療用として使用できません。半導体レーザー装置は仕組みが単純なので新たな装置の開発は簡単ですし、技術的には半導体レーザーでパルスレーザーにすることも可能です。第 37 回日本レーザー医学会総会では産官学のシンポジウムに時間をかけたプログラムを作り、このあたりの問題を十分に討議したいと考えました。この産官学シンポジウムは 1 日目の午前中いっぱい、2 日目の午前中に組み、PMDA からの参加者と学会員との間で活発な意見交換が行われました。この企画が是非日本のレーザー医療の進歩に繋がればと願っています。

第 37 回日本レーザー医学会総会が盛り上がるか心配していましたが、シンポジウムと一般演題合わせて 106 題もの応募を頂くことができました。参加者も 300 名を超え、各種の展示も出して頂いて盛会裏に終える事ができました。会員懇親会では、10 月 20 日に発売されたサッポロクラシック富良野ビンテージや男山ひやおろしを始め、北海道の食材を提供する事がで

きて、とても喜んで頂いた様子でした。懇親会では、旭川医科大学元学長の久保良彦先生と、第 10 回総会会長の水戸廻郎先生にご挨拶をいただきました。第 37 回日本レーザー医学会総会大会長という大役を無事に終える事ができましたのは、旭川医科大学同門会の皆様のご協力があったためと心から感謝致します。



レーザー医学会を指導される先生方と